

ゲンコミ生涯学習連続講座 11月

〈講師からのメッセージ〉“鉄人”を自負していた男が突然ガンを告げられ、胃を全摘し、脾臓、十二指腸、リンパにもメスを入れてから7年。信頼するドクター、家族とともに「5年生存率20%」との闘いを経て完治。今は再び、教壇に立っています。この間の体験、激痛との闘い、自身との葛藤を率直にお話しします。皆様の御参考になれば幸いです。

ガンが見つかったのは多忙を極めていた一色小校長時代。即入院・手術し、闘病治療が始まった。セカンドオピニオン問題、抗ガン剤の副作用、治療を続けながらの復職など、自分を奮い立たせてきた日々を振り返る。さらにガンを再発・転移させないための日常生活や食事についても。今や「2人に1人はガンに罹患」する時代。古正先生が語る体験は我々の今、これからの生活に突き刺さるはずです。

癌と共生？ 癌とともに生きる？ 冗談

じゃない！ お前の顔は二度と見たくない！



11月7日(土) 10:00~12:00

県営なのはなハイツ集会室

講師 古正栄司氏(町教育委員、元一色小校長)

定員 50名 参加費 500円 駐車 40台

主催 ゲンコミ生涯学習部会

Web



Mail



gakusyu@gen-comi.jp
お名前を連絡ください。

電話

080-8445-6947
(寛・かけひ)

二宮町地域生涯学習振興補助事業